

学生支援に関する方針

学生支援に関する基本方針

学生一人ひとりが学修に専念し、安定した学生生活を送ることができるよう、大学の基本理念・目的に基づいてキャンパスライフの満足度を高め、人間的成長を促し社会人としての自立に向けた支援を行う。

修学支援に関する方針

1. 学生の資質・能力に応じた補修・補充教育を充実するとともに、学生の自主的な学習を促進するなどの修学支援を充実する。
2. 学生の修学状況の把握・分析に努め、関係する各部局と教職員が連携して適切な指導を行う。
3. 大学独自の各種奨学金制度の充実を図り、定期的に点検し適切に運用する。また、学外の奨学金に関する広報・相談業務を充実する。
4. 留学生に対し、入学後のスムーズな学修のための多様な支援を行う。
5. 「障がいのある学生の受入れ及び支援に関する基本方針」に基づき、有償ボランティア制度など障がいのある学生への支援を充実する。

生活支援に関する方針

1. 学生からの心身の健康や生活上の問題に関する相談に対応し、適切なカウンセリングを行う。
2. ボランティア活動やサークル活動をはじめ、学生が意欲的に取り組んでいる課外活動を支援し、若者文化としての醸成を促す。
3. ハラスメントなどの人権侵害の防止に取り組み、健全なキャンパスライフを促進する。
4. 安全・快適なキャンパスライフを促進するため、学生の視点に立った福利厚生施設等を充実する。

進路支援に関する方針

1. 学生一人ひとりのキャリア形成を実現するために、国内外インターンシップなどのキャリア教育を充実する。

2. 各種ガイダンスなど就職活動支援の充実を図るとともに、就職活動支援のツールを活用し就職意識の向上を促す。
3. 地元雇用を拡大するために、本学の卒業生、同窓会及び本学卒業企業経営者の会との連携を強化する。
4. 留学生が職業的・社会的役割を果たせるよう適切な進路支援を行う。